

事業の基礎情報

実施主体	佐賀県武雄市
事業実施地域	武雄市全域
共創の類型	官民共創・他分野共創
他分野共創の類型	まちづくり
共創パートナー	温泉タクシー株式会社、株式会社武雄タクシー、業務委託事業者（アプリ・システム開発）
運行形態	自家用有償旅客運送
運行主体	共創パートナーであるタクシー事業者の運行管理の下、住民ドライバーが運行を行う

取組の概要

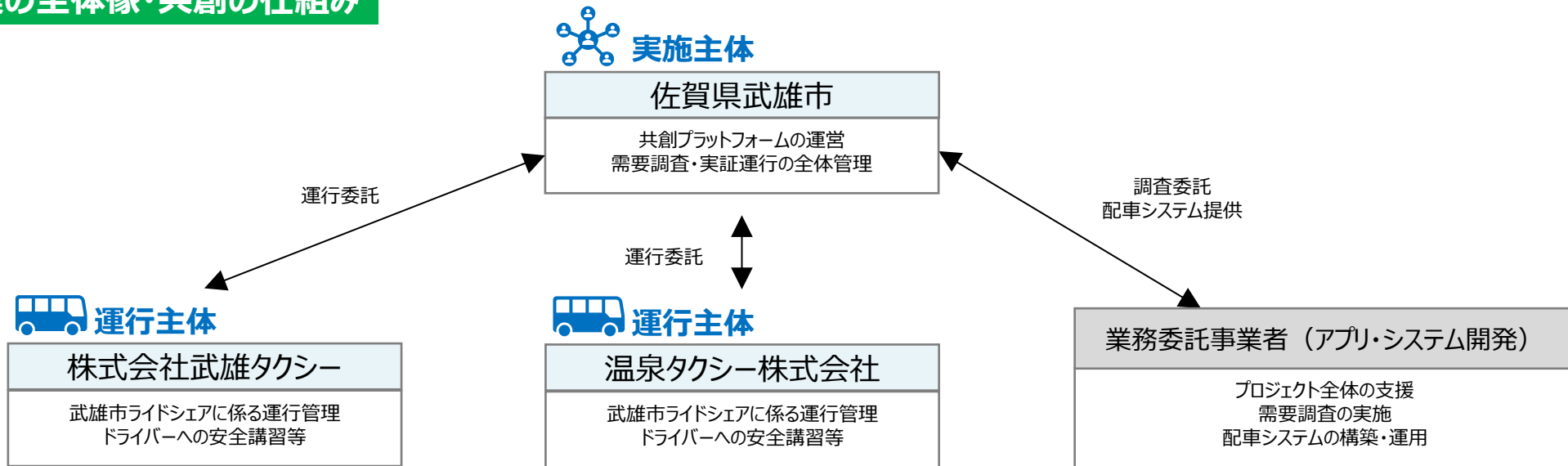
（現状の地域課題と事業目的）

武雄市では、令和4年に九州新幹線西九州ルートが暫定開業するなど佐賀県西部における交通の要衝となっており、市内では路線バス・乗合バス・自主運行バス等が運行されているものの、未だ総人口の1/4が公共交通空白地域に居住している状況にある。高齢化が進行する中で、公共交通の必要性は今後一層高まると見込まれることから、本プラットフォームでは、移動需要の現状調査、交通空白に対応する「武雄市ライドシェア」の実証運行等を通じて、持続可能な公共交通網の構築に取り組む。

（事業の概要）

本事業では、武雄市を中心に、地域の公共交通利用、移動需要等の実情を調査するとともに、この調査の結果を踏まえつつ、交通事業者及びアプリ・システム開発事業者が連携・協働した「武雄市ライドシェア」の実証に取り組む。特に、配車システムについては、タクシーとの共同運営が可能となる仕組みを導入する。既存タクシー事業と自家用有償旅客運送という異なる交通モードの共創により、既存タクシー事業との共存共栄を可能とする新たな交通体系を構築する。また、広報周知や利用促進については、福祉分野やまちづくり分野の地域団体と連携して推進する。

事業の全体像・共創の仕組み



取組の詳細

（地域の関係者との連携・協働）

本事業では、武雄市を中心に、住民・自治体と交通事業者、業務委託事業者（アプリ・システム開発）が連携・協働することにより、利用者・ドライバー・運行管理者が一体となって武雄市ライドシェアの実証を推進できる体制を整え、地域の移動需要の的確な調査、武雄市ライドシェアの広報周知、利用促進等に取り組む。特に、福祉分野やまちづくり分野の地域団体とも連携しながら広報周知や利用促進に取り組むこととし、多様な主体の共創による公共交通サービスの向上・地域経済の活性化を実現する。

（実証事業により見込まれる効果）

武雄市ライドシェアの導入により、約120台/月の交通サービス供給の増加を見込んでいることに加え、移動の利便性向上による域内消費の活性化を目指している。

取組の詳細

(事業実施手順・スケジュール)

【需要調査】 ※ () は実施主体

- 現況調査・マッピング (業務委託事業者、武雄市)
 - ・自治体の基本情報、公共交通機関の状況等を集約
 - ・視覚的に分かりやすいよう、適宜マッピングを実施
- 移動データの収集 (業務委託事業者)
 - ・現状の公共交通機関の利用状況を調査 (乗降者数等)
 - ・住民の方々の移動データを収集
 - ・収集した移動データをもとに、住民の移動需要を分析
- 既存アンケートデータの分析 (業務委託事業者)
 - ・仮想的な需要の分析
 - ・公共交通に対する住民の評価・需要の把握

	調査	実証運行
7-9月	移動データの収集 アンケート・ヒアリングの実施 調査結果の分析	
10-1月		運行詳細の検討 ドライバーの募集・研修 広報
12-1月		実証運行
2月		効果検証 実績報告

【実証運行】 (武雄市、業務委託事業者、武雄タクシー、温泉タクシー)

武雄市全域において、タクシーとの共同運営が可能となる仕組みを導入した「武雄市ライドシェア」の実証に取り組む。

(補助事業実施後の予定)

本事業実施後においては、本事業を通じて得られた知見に基づき、更なる利用促進に取り組むとともに、ドライバーの募集活動を起点とした地域公共交通の担い手の確保に取り組み、令和7年度以降の本格運行を目指す。